

### 街をきれいにしましょう

- ◆カ、ハエが発生する季節となりましたので、ゴミ袋の口は必ずしばって出しましょう。
- ◆ポリ容器使用の方は、早や目に紙袋を使用しましょう。
- ◆川や土手にごみを投げないようにしましょう。



## ラジオ体操 はじまる

開始式に

4,000人の参加

ことしのラジオ体操の開始式は、5月16日の朝、桂城小学校校庭で行なわれました。健康と体力づくりのためのラジオ体操は、年々さかんになり、この日行なわれた開始式には、各町内から約4,000人の子どもたちや大人が参加しました。大館市のラジオ体操は、昭和9年、故荒谷武三郎氏の提唱で発足したもので、戦時中に一時中断したものの、これほど長く続けられている体操会は県内でもほとんどないといわれており、いままでは、NHKなどから優良団体として数回の表彰を受けているものです。さわやかな朝の体操は、老若男女の健康保持のもと毎朝行なっている体操会への参加をおすすめします。

## 災害 <交通労働> 遺児に援護の手を

募金運動にご協力ください

交通事故や労働災害によって、両親を失った児童や不具障害の親をもった児童が増加し、県内だけでもゆうに1,000人を越えている現状です。このような遺児に対する対策はまだ不十分であり、こうした気の毒な子どもたちに、明るい希望をあたえ、将来りっぱな社会人になるためには、あたたかい手をさしよるべきだという機運が高まり、昨年の8月、秋田県災害遺児愛護会が設立されました。愛護会では、県内から1億円の基金をあつめ、この基金の運用利息で、災害遺児に対する見舞金、激励金または入進学祝金、就職祝金などを支給することになっており現在、県内の各市町村では、この募金運動が展開されているところだ。

<大館市の募金目標額は200万円に>

大館市に割当てされた募金目標額は200万円で、この募金方法としては、  
 ①行政協力員を通じての毎戸募金 一世帯50円の予定です。  
 ②中口、大口募金 法人組織、篤志者から共同募金方式で募集する。  
 ③街頭募金  
 ④団体募金……災害遺児愛護会の発起人団体の地区組織からの募金  
 以上の方で、募金運動をはじめますので、災害遺児愛護会の趣旨をご理解され、市民の皆さんのご協力をお願いします。

<自転車にも道路交通法が適用>

## あんがい守られていない 右折のしかた

自動車の激増に反して、いま、自転車が静かなブームを呼んでいるという。自転車利用者がふえる事は大変よろこばしいことですが、利用者のなかには、右折、左折のしかたを知らないと思われる人を多くみかけます。自転車も道路交通法の適用を受けているのですから、交通上の標識や標示を勉強し、正しい交通ルールを身につけ、自転車による交通事故を防ぎたいものです。

### ◆発進の方法

自転車に乗るときは、道路の左側端で自転車にまたがり、後方の安全を確認して、右手を水平にあげて、あいずしてから発進する。

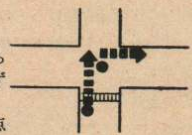
### ◆停止の方法

後方の安全を確かめ、右手を斜め下に出して、あいずをしてからブレーキをかけ、道路の左側端に止まる。

### ◆右折のしかた

<信号機のある交差点では>

- ①その手前、30m付近から左側に寄り、右折のあいずをして除行します。
- ②信号が青になったら交差点に入る。
- ③右折のあいずをしたまま、右折する地点まで直進し、前方横断歩道の手前で自転車の向きを変え、いったん停止する。
- ④つぎの進行方向の信号が青になってから発進する。



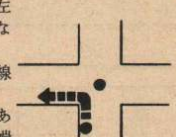
<信号機のない交差点では>

- ①交差点の手前30m付近から左側に寄り、右折のあいずをして除行し、交差点の手前で左、右を見て安全を確かめます。
- ②そして、右折のあいずをしなから、交差点の左側端に進み、大きく右折して交差点をわたる。

### ◆左折のしかた

<信号機のある交差点では>

- ①交差点の手前30m付近から左側に寄り、左側のあいずをしなから除行する。
- ②信号が黄と赤の場合は、停止線で止まります。
- ③信号が青になったら、左折のあいずをしなから、交差点の左端にそって左折する。



<信号機のない交差点では>

- ①交差点の手前30m付近から左側に寄り、左折のあいずをしなから除行します。
- ②交差点の手前で、右、左を確かめてから、左端にそって左折する。

## 「酒のみ運転」の事故ふえる!



### 皆さんで「3ない」を守ろう

市内で、酒に伴う交通事故がふえている。  
 ×さる4月26日の早朝、松原の国道で、酒を飲んで歩いている帰途中の人がひき逃げされて死亡。  
 ×5月7日の早朝、片山の国道で、お祭りの酒をのんでバイクで帰宅途中の人が大型トラックと衝突して死亡  
 ×また、山本郡二ツ井町では、5月10日の夜、お祭り帰りの酒酔い運転者が、軽自動車もろとも沼に転落、2名が死亡。  
 ×その他、小さな事故がいっぱい。……という、いたましい事故が相つぎました。

**酒をのんで運転しない**  
**酒をのんだ人には、運転させない**  
**運転する人には、酒はのませない**

なぜ、この「3ない」を守ってくれなかったらうか、といまさらながら残念でならない。酒をすめた人も違反になることはご承知のとおりですが、とくに、運転者の皆さんには、歩行者の安全を守るためにも、「のんだら、のるな!」「のるなら、のむな!」このオキテは必ず守ってくださるようお願いいたします

車を降りたら  
あなたも歩行者です

## 交通共済だより

14,800人が加入済

5月20日現在で、交通災害共済に加入した方が、1万4,800人になりました。昨年1年間加入者が14,101人であったのに比べ、わずか2カ月足らずの間に、昨年を上回る加入申込みとなっています。しかし、14,800人といっても、全市民のわずか19%より加入していない計算になるわけで、交通災害共済を担当している市民相談室では、これから、加入促進のため、PRを強化するとともに、呼びかけを強め少なくとも市民の50%の加入までこぎ上げたいといっています。

とにかく、交通事故のない日はめずらしい今日このごろです。これからは、慰安旅行、修学旅行と、交通機関を利用される機会が多くなります。ちょっとしたゆだねから、だれもが予期しない交通事故にあうかもしれませんので、未加入者はいますぐ、加入の手続きをするようおすすめします。

記

- ◎加入金 小学生、中学生 1人250円  
          その他 1人300円
- ◎有効期間 加入より日より 47年3月31日まで
- ◎加入受付場所 市民相談室、花矢支所、各出張所